

財務会計 WG 報告
参考資料 3

用語解説

	用語	意味
1	プロジェクトファイナンス	特定の事業（プロジェクト）に対して融資を行い、そこから生み出されるキャッシュフローを返済の原資とし、債権保全のための担保も対象事業の資産に限定する手法。
2	コミットメントライン	利用者と銀行が予め契約した期間・融資枠の範囲内で、利用者の請求に基づき、銀行が融資を実行することを約束（コミット）する契約。コミットメントラインは以下の2種類に大別される。 [1] スタンドバイライン：非常時以外には資金引出を想定しない狭義のコミットメントライン [2] リボルビングライン：資金引出を想定したコミットメントライン
3	元利不均等返済	元本返済額と利息の合計が一定ではなく、不均等に分割返済していく返済方法。
4		
5		
6	リボルビング型コミットメントライン	コミットメントラインの説明における[2]の意味。
7	劣後ローン	元利金の返済順位が他の債権より低い、無担保の貸出債権（ローン）。
8	タームローン	期間が1年以上の中長期の事業資金の貸付（融資）。
9	キャッシュスイープ	契約に基づく配当や借入返済を行った後のキャッシュフローのうち、一定の基準以上の現預金をSPCが持っている場合に、余剰現金を返済に充当させること。
10		
11	O&M	オペレーション（Operation）&メンテナンス（Maintenance）の略。提案書においては浄水場等の運転管理・維持管理業務を指す。
12		
13	デッドロック	会社の意思決定が膠着状態となること。